

# 宮城県スポーツ推進計画

前期アクションプラン

(平成25年度～平成29年度)

平成26年度改訂版

宮城県教育委員会

# 目次

I	はじめに	1
1	宮城県スポーツ推進計画の策定	1
	(1) 県スポーツ行政の総合的・計画的な推進と基本姿勢	1
2	アクションプラン策定について	2
	(1) 策定の趣旨	2
	(2) 東日本大震災	2
	(3) 計画の役割と期間	2
	(4) 計画の構成	3
	① 施策展開	3
	② 目標指標	3
	③ 施策展開の個別事業	3
	(5) 進行管理	4
II	施策の推進	5
	施策の柱 I 生涯にわたるスポーツ活動の推進 ～子どものスポーツ～	5
	1 基本方向と取組	5
	2 目標指標	5
	3 目標達成に向けた取組の個別事業	6
	基本方向 1 子どもの健康な身体づくりと体力・運動能力向上の推進	6
	基本方向 2 子どもの遊ぶ(身体活動)機会の創出	7
	基本方向 3 子どもがスポーツを「みる」「支える」機会の創出	10
	基本方向 4 学校体育の充実	10
	基本方向 5 運動部活動の充実	11
	施策の柱 I 生涯にわたるスポーツ活動の推進 ～働く世代のスポーツ～	13
	1 基本方向と取組	13
	2 目標指標	13
	3 目標達成に向けた取組の個別事業	13
	基本方向 1 日常生活における身体活動の奨励	13
	基本方向 2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進	14
	施策の柱 I 生涯にわたるスポーツ活動の推進 ～高齢者のスポーツ～	16
	1 基本方向と取組	16
	2 目標指標	16
	3 目標達成に向けた取組の個別事業	16
	基本方向 1 健康づくり活動の推進	16
	基本方向 2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進	17

施策の柱Ⅱ 競技力向上に向けたスポーツ活動の推進 .....	20
1 基本方向と取組 .....	20
2 目標指標 .....	20
3 目標達成に向けた取組の個別事業 .....	20
基本方向 1 国際的なスポーツ大会・国体等で活躍できる人材の育成 .....	20
基本方向 2 競技活動を支える体制の整備 .....	21
施策の柱Ⅲ スポーツ活動を支えるための環境づくりの充実 .....	23
1 基本方向と取組 .....	23
2 目標指標 .....	24
3 目標達成に向けた取組の個別事業 .....	24
基本方向 1 地域のスポーツ環境の充実 .....	24
基本方向 2 広域スポーツセンターの機能充実 .....	25
基本方向 3 総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援 .....	25
基本方向 4 指導者等の育成と連携 .....	26
基本方向 5 スポーツボランティアの育成と支援 .....	29
基本方向 6 表彰制度の拡充 .....	29
基本方向 7 スポーツを支える組織の強化 .....	30
基本方向 8 スポーツ安全に関する情報分析・研究及び成果の活用 .....	30
基本方向 9 スポーツ観光の推進とスポーツ大会の誘致 .....	31
基本方向 10 身近なスポーツ施設の充実 .....	32
基本方向 11 プロスポーツや企業・大学と地域スポーツの好循環 .....	33

# I はじめに

## 1 宮城県スポーツ推進計画の策定

### (1) 県スポーツ行政の総合的・計画的な推進と基本姿勢

県では、県民だれもが生涯にわたって様々な形でスポーツに親しみ、充実したスポーツライフを送れる「県民総スポーツ社会」の実現をねらいとし、平成14年11月に平成15年度から平成24年度末を目標として「宮城県スポーツ振興基本計画」を策定し各種施策を実施してきました。

スポーツを取り巻く環境は大きく変化しています。人口減少社会の到来とそれに伴う少子高齢化の急速な進展がみられ、また、社会・経済情勢においては、平成20年9月のリーマンショックや、平成23年3月11日の東日本大震災により、沿岸部を中心にスポーツ基盤にも、極めて甚大な被害を受けました。

一方、国では昭和36年に制定されたスポーツ振興法を50年ぶりに全部改正の上、平成23年6月にスポーツ基本法を公布し、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことが人々の権利であるとの考えに立った新しい時代におけるスポーツの基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務並びにスポーツ団体をはじめとする関係者の連携と協働により、その理念の実現を図ることとしました。

このような状況の中、県では、スポーツ基本法第10条の規定に基づく、スポーツ推進計画を策定することとしました。

推進計画は 理念を「スポーツを通して活力と絆のあるみやぎを創ろう」とし、

目指す10年後の姿は、次のとおりです。

県民一人ひとりが様々な形でスポーツを楽しみ、家族や地域社会が強い絆でつながり、東日本大震災を乗り越え、活力に満ちた幸福で豊かなみやぎ

このような将来像を実現するため、以下の4つの基本姿勢「①県民が主体となるスポーツの推進②連携と協働③役割の明確化④みやぎの特色を活かす」で推進し、以下の3つの柱と目標を掲げています。

柱	目 標
I 生涯にわたるスポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 県民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、性別や障害の有無を問わず、安全にスポーツを「する」「みる」「支える」活動を推進していきます。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 子どもの体力が全国水準を上回る</li><li>・ 成人の週1回以上のスポーツ実施率が3人に2人（65%程度） 週3回以上のスポーツ実施率が3人に1人（30%程度） 年1回以上のスポーツ実施率の増加</li></ul></li></ul>
II 競技力向上に向けたスポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>○ ジュニア期からの一貫した強化体制を構築していきます。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 国体総合成績10位台の維持</li><li>・ ユースオリンピックにおける本県選手の輩出</li><li>・ オリンピック・パラリンピックにおける本県出身のメダリストの輩出</li></ul></li></ul>
III スポーツ活動を支えるための環境づくりの充実	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 県民が主体となった地域のスポーツ環境を整備していきます。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 総合型地域スポーツクラブの県内全市町村への設置</li></ul></li></ul>

## 2 アクションプラン策定について

### (1) 策定の趣旨

宮城県スポーツ推進計画は、平成25年度（西暦2013年度）から平成34年度（西暦2022年度）までの10か年を計画期間としていますが、掲げた目標を着実に実現していくためには、理念を踏まえながら、その時々<sup>1</sup>の社会情勢等に的確に対応し、重点的に行うべき取組や優先度が高い取組について、効果的かつ効率的に実施していくことが必要です。

このため、5か年を計画期間とするアクションプランを策定し、具体的取組やその成果の数値目標を示し、その着実な実施と進行管理を図っていかうとするものです。また、重点的・効率的に推進していくために、実施する施策の内容や年次計画等を具体的に示します。

### (2) 東日本大震災

東日本大震災では、地震及び本県の沿岸全域を襲った津波により、学校施設等が甚大な被害を受けました。そのような中で、運動部活動の部員によるボランティア活動や、トップアスリートの被災地支援による避難所等でのスポーツ活動等が行われ、スポーツの持つ力や、スポーツでつながる地域社会の「絆」の重要性が改めて認識されました。

学校では、校舎や体育館が被害を受け、校庭に仮設校舎が建てられるなど、運動する空間（場）が少なくなっている学校もあり、そのような環境において子どもたちが運動やスポーツに安心して取り組めるように、教育環境の復元や代替えとなる施設の活用が求められています。また、市町村の公共スポーツ施設等も被害を受けており、早期復旧を目指しています。スポーツ推進計画の当初の5か年のアクションプランでは、特に、東日本大震災からの復旧・復興に力を注ぎます。

### (3) 計画の役割と期間

この計画は、スポーツ推進実現に向けた取組みやその目標を具体的に示すものであり、各年度のスポーツ行政運営の基本的な指針となるものです。また、それらの取り組みや目標を示すことにより、県民の理解と積極的な参画を期待するとともに、県民をはじめとして民間企業、スポーツ関係団体、NPO、大学、国、市町村など幅広い主体と協働しながら、取組を展開していかうとするものです。

なお、今回定める前期アクションプランの計画期間は、平成25年度から平成29年度までの5年間とします。

## (4) 計画の構成

この計画は、3つの柱と22の基本方向ごとに以下の項目を記載しています。

施策の柱			基本方向
I 生涯にわたるスポーツ活動の推進	世代	子ども	1 子どもの健康な身体づくりと体力・運動能力向上の推進
			2 子どもの遊ぶ（身体活動）機会の創出
			3 子どもがスポーツを「みる」「支える」機会の創出
			4 学校体育の充実
			5 運動部活動の充実
	働く世代	1 日常生活における身体活動の奨励	
		2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進	
	高齢者	1 健康づくり活動の推進	
		2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進	
	II 競技力向上に向けたスポーツ活動の推進		
			2 競技活動を支える体制の整備
III スポーツ活動を支えるための環境づくりの充実			1 地域のスポーツ環境の充実
			2 広域スポーツセンター機能の充実
			3 総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援
			4 指導者等の育成と連携
			5 スポーツボランティアの育成と支援
			6 表彰制度の拡充
			7 スポーツを支える組織の強化
			8 スポーツ安全に関する情報分析・研究及び成果の活用
			9 スポーツ観光の推進とスポーツ大会の誘致
			10 身近なスポーツ施設の充実
			11 プロスポーツや企業・大学と地域スポーツの好循環

### ① 施策展開

各基本方向について、目標達成に向けた計画期間中に具体的に実施する主な取組内容を記載しています。

### ② 目標指標

各施策の柱（施策の柱Iは世代）毎に、事業の成果として計画期間中に目指す目標指標等を掲げています。

### ③ 施策展開の個別事業

計画期間内に県として取り組む事業（非予算的手法も含まれます。）を記載しています。

事業については、名称や内容、実施予定年度、担当課室名を記載しています。記載している事業の内容は、本アクションプラン策定時に想定しているものであり、実施予定年度等については、国の施策・制度の変更や県財政状況等により変更となる場合があります。また、予算額や状況の変化等に対応するため、毎年度、内容を更新していくこととしています。

県で実施している事業のほか、幅広く連携・協働を図れる宮城県体育協会や宮城県スポーツ振興財団、宮城県レクリエーション協会等で実施している具体的な取組をスポーツ団体関連事業として掲載しています。

## (5) 進行管理

計画の進捗状況を点検・評価に当たり、知事部局を含む各担当課室において、掲載している各年度の事業の点検を行い、その評価の中で、成果を明らかにするとともに、課題等を分析し、その後の方向性に反映させます。また、客観性を担保するため、点検・評価原案に対して、学識経験者、スポーツ団体、関係機関、公募による県民からなる「宮城県スポーツ推進審議会」の意見をいただきながら進めていきます。

限られた財源の中で効果的かつ効率的な取組を行うため、取組の効果を検証しながら必要に応じて取組内容の見直しを行うとともに、目標指標等の達成状況についても定期的に点検していきます。また、この計画に掲載されていない取組であっても、社会情勢等の変化や法制度の改正等により取り組む必要が出てきた場合には、適宜、対応していきます。

震災からの復興状況を勘案し、目標等の見直しを図るため、計画策定後3年目（平成27年度）にスポーツに関する県民アンケート調査を実施し、中間評価を行います。さらに、計画の見直しをするため、8年目（平成32年度）に調査を実施します。

西暦	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	
平成	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
宮城の将来ビジョン	スポーツ関連項目 第2節 2-16 3-20 3-21 3-23(H19～H28)														
	第1	第2期行動計画			第3期行動計画										
宮城県教育振興基本計画	スポーツ関連項目 基本方向6 3生涯スポーツ 4競技スポーツ(H22～H31)														
	第1期アクションプラン			第2期アクションプラン			第3期アクションプラン								
宮城県震災復興計画	(6)教育 ③生涯学習・文化・スポーツ活動の充実														
	復旧期			再生期			発展期								
宮城県スポーツ計画	宮城県スポーツ振興基本計画				宮城県スポーツ推進計画(H25～H34)										
					前期アクションプラン					後期アクションプラン					
国スポーツ基本計画	国スポーツ基本計画		国スポーツ基本計画 基本方針												
			国スポーツ基本計画 施策												
県アンケート調査		○					○					○			
国調査	○			○			○			○			○		

## II 施策の推進

### 施策の柱 I 生涯にわたるスポーツ活動の推進 ～子どものスポーツ～

#### 1 基本方向と取組

基本方向	取組
1 子どもの健康な身体づくりと体力・運動能力向上の推進	① 基本的生活習慣の確立についての意識啓発
	② 栄養のバランスに配慮した食生活の推進
	③ 幼児期からの運動遊びプログラムの充実
	④ スポーツ障害予防の推進
	⑤ 特別支援教育における体力・運動能力の向上
2 子どもの遊ぶ（身体活動）機会の創出	① 各種大会、スポーツ教室の充実
	② プロスポーツや企業スポーツとの連携によるスポーツ活動機会の創出
	③ スポーツ少年団活動の推進
	④ 夏休み等のラジオ体操活動の拡大
	⑤ 「放課後児童クラブ」及び「放課後子ども教室」等での運動遊びやスポーツ活動の推進
	⑥ 特別支援教育における子どもの遊ぶ（身体活動）機会の創出
3 子どもがスポーツを「みる」「支える」機会の創出	① スポーツ観戦機会の充実
	② スポーツの情報ネットワークの整備と充実
	③ スポーツボランティア活動の普及
4 学校体育の充実	① 震災後の子どもの運動量減少に配慮した学校体育の推進
	② 指導者の指導力向上
	③ 「みやぎっ子！元気アップエクササイズ」の活用推進
	④ 地域の特色を活かしたスポーツ活動の推進
	⑤ 総合型地域スポーツクラブ等との連携
	⑥ 特別支援学校における学校体育の推進
5 運動部活動の充実	① みやぎの部活動のあり方の検討
	② 中体連・高体連での学校間及び校種間連携の促進
	③ 運動部活動外部指導者活用の全県的展開の推進
	④ 部活動指導者の育成と充実
	⑤ 女子の運動部活動への参加の推進
	⑥ スポーツ障害予防の推進（再掲：I子ども－1）
	⑦ 特別支援学校における部活動の推進

#### 2 目標指標

項目		当初	全国値 (当初)	現状値 (H25)	全国値 (H25)	平成29年度	備考	担当課
体力合計点	小5男	H24 52.9 点	54.0 点	53.1 点	53.8 点	全国平均に追いつく	全国体力・運動能力・運動習慣等調査	スポーツ健康課
	小5女	H24 54.2 点	54.9 点	54.1 点	54.7 点	全国平均に追いつく		
	中2男	H24 42.1 点	42.3 点	42.1 点	41.7 点	全国平均に追いつく		
	中2女	H24 48.2 点	48.7 点	47.9 点	48.4 点	全国平均に追いつく		



項目		当初	全国値 (当初)	現状値 (H25)	全国値 (H25)	平成 29 年度	備考	担当課
運動やスポーツを することが好きな児 童生徒の割合(好 き・やや好き)	小5男	H24 93.6 %	93.3 %	91.6 %	91.0 %	96.0 %	全国体 力・運動 能力・運 動習慣等 調査	スポーツ 健康課
	小5女	H24 85.8 %	86.2 %	81.3 %	81.1 %	88.0 %		
	中2男	H24 91.0 %	90.1 %	87.2 %	86.7 %	96.0 %		
	中2女	H24 79.9 %	77.7 %	74.8 %	72.8 %	88.0 %		
運動習慣確立のため、地域と連携して 運動やスポーツを する機会を創出している	小学校			11.8 %	17.4 %	20.0 %	全国体 力・運動 能力・運 動習慣等 調査	スポーツ 健康課
	中学校			9.6 %	13.2 %	15.0 %		
運動部活動加入率 (中学校)	男子	H24 88.4 %	75.5 %	86.9 %		89.0 %	中学校体 育連盟	スポーツ 健康課
	女子	H24 65.9 %	53.0 %	64.8 %		67.0 %		
運動部活動加入率 (高等学校)	男子	H24 61.9 %		62.1 %		65.0 %	高等学校 体育連盟	スポーツ 健康課
	女子	H24 35.5 %		36.1 %		40.0 %		
外部指導者数		H24 292 人		338 人		350 人		スポーツ 健康課

### 3 目標達成に向けた取組の個別事業

#### 基本方向 1 子どもの健康な身体づくりと体力・運動能力向上の推進

##### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H26 当初予算 (千円)	担当課
◎	基本的生活習慣定着 促進事業	睡眠や食生活などの子どもの生活習慣の乱れは生活面だけでなく学習面にも影響を及ぼすことが指摘されており、特に震災以降、子どもたちの生活リズムが不規則になることが懸念され、規則正しい食習慣や外遊びなどの重要性がますます高まっていることから、みやぎっ子ルール推進会議の設立趣旨に賛同する企業・団体と連携し、社会総がかりで、幼児児童生徒の基本的生活習慣の定着を図る。	→	→	→	→	→	46,503	教育企画室
◎	はやね・はやおき・あ さごはん推奨運動 <非予算的手法>	「はやね・はやおき・あさごはん」といった基本的な生活習慣の定着を広く呼びかけ、子どもの生活リズム向上を図る普及活動を行う。	→	→	→	→	→	0	教育企画室
◎	「学ぶ土台づくり」普 及啓発事業	幼児期を、生涯にわたる人間形成の基礎を築く「学ぶ土台づくり」の時期ととらえ、親子間の愛着形成の促進、基本的生活習慣の確立、豊かな体験活動による学びの促進及び幼児教育の充実のための環境づくりの4つの目標の下、家庭、地域社会、教育現場、行政が一体となって幼児教育の充実に向けた各種取組を推進する。	→	→	→	→	→	6,021	教育企画室

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
◎	メタボリックシンドローム対策戦略事業	第2次みやぎ21健康プランに基づき、メタボリックシンドロームの改善を図るため、「栄養・食生活」「身体活動・運動」「たばこ」の3つを重点分野として、生活習慣の改善に向けた普及啓発等を行う。	→	→	→	→	→	5,566	健康推進課
	子どもの健康を育む総合食育推進事業 ＜非予算的手法＞	「食に関する指導の全体計画」等を作成し、各学校における食に関する指導体制の整備を進めるとともに、研修会等において実践的取組の周知を図る。栄養教諭を中核とした取組の充実を図り、地域の特色を生かした食育の推進を図る。	→	→	→	→	→	0	スポーツ健康課
◎	みやぎの子ども体力・運動能力充実プロジェクト	子どもの体力・運動能力を向上させるため、子どもの体力運動能力の実態を調査、分析し、向上策を検討する。 「みやぎっ子！元気アップエクササイズ」の活用方法を学ぶ研修会を開催する	→	→	→	→	→	1,201	スポーツ健康課
◎	広域スポーツセンター事業	(総合型クラブ指導者育成業務) 生涯スポーツの指導者を対象に医科学・スポーツ障害予防の観点を含む研修会を開催する。	→	→	→	→	→	8,610	スポーツ健康課

【スポーツ団体関連事業】

事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	団体名等
元気アップみやぎっ子「web」長なわ八の字跳び大会	県内全ての児童がウェブ上で、いつでも何度でもチャレンジできる「長なわ八の字跳び大会」を開催するもの。	→	→	→	→	→	みやぎ「夢・復興」ジュニアスポーツパワーアップ事業実行委員会
みやぎスポーツメディカル事業	子どものスポーツ障害予防のため、運動器検診の実施や講演会を開催する。	→	→				宮城県体育協会
スポーツ医科学事業	スポーツ医学・スポーツ科学の側面から選手をサポートし、安全で効果的なスポーツ活動ができるよう講習会等を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
幼児加入のための条件整備	幼児受け入れに伴う課題の検討 幼児の受け入れ体制づくりと関係団体との連携促進 幼児およびその保護者を対象にした運動遊びのプログラムの研修			→	→	→	宮城県スポーツ少年団

基本方向 2 子どもの遊ぶ（身体活動）機会の創出

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭開催事業	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起する「宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭」を各教育事務所・地域事務所ごとに開催する。	→	→	→	→	→	2,117	スポーツ健康課

重点	事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H26 当初予算 (千円)	担当課
◎	基本的生活習慣定着促進事業【再掲】	睡眠や食生活などの子どもの生活習慣の乱れは生活面だけでなく学習面にも影響を及ぼすことが指摘されており、特に震災以降、子どもたちの生活リズムが不規則になることが懸念され、規則正しい食習慣や外遊びなどの重要性がますます高まっていることから、みやぎっすルルブル推進会議の設立趣旨に賛同する企業・団体と連携し、社会総がかりで、幼児児童生徒の基本的生活習慣の定着を図る。	→	→	→	→	→	46,503	教育企画室
◎	「学ぶ土台づくり」普及啓発事業【再掲】	幼児期を、生涯にわたる人間形成の基礎を築く「学ぶ土台づくり」の時期ととらえ、親子間の愛着形成の促進、基本的生活習慣の確立、豊かな体験活動による学びの促進及び幼児教育の充実のための環境づくりの4つの目標の下、家庭、地域社会、教育現場、行政が一体となって幼児教育の充実に向けた各種取組を推進する。	→	→	→	→	→	6,021	教育企画室
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSとともにまちづくりをすすめる会「イエローブスターズ」事業 仙台プロスポーツネット事業	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため、各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ、側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,100	震災復興・企画総務課
◎	放課後子ども教室推進事業	県内の小学校区において、全ての児童を対象とし、放課後や週末等に子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々（ボランティア活動）の参画を得て、子どもたちの学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動を実施することにより、子どもたちが地域の中で、心豊かで健やかにはぐくまれる環境づくりを推進する。	→	→	→	→	→	68,683	生涯学習課
◎	児童クラブ等活動促進事業	市町村が実施する放課後児童健全育成事業等に対して補助を行う。	→	→	→	→	→	382,542	子育て支援課

【スポーツ団体関連事業】

事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	団体名等
学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業(国委託事業)	仙台大学、県教育委員会、県体育協会、県レクリエーション協会からなる実行委員会、地域スポーツコーディネーターの選定と配置、被災住民のニーズ調査、スポーツ・レクリエーション活動を行う。	→	→				宮城県実行委員会 (仙台大学等)
選手指導者育成強化事業	選手のスポーツ競技力向上のため、選手を対象とした各種強化事業の実施や指導者を対象とした講習会等を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団

事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	団体名等
競技会の開催機会提供事業	県民がスポーツを通じて交流を深め、スポーツを始めるきっかけづくりと、県民がスポーツの素晴らしさを体験する機会を提供する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
スポーツ施設利用促進	気軽に参加しやすいスポーツ教室の開催や施設の無料開放を実施し、施設の利活用を促進する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
幼児加入のための条件整備【再掲】	幼児受け入れに伴う課題の検討 幼児の受け入れ体制づくりと関係団体との連携促進 幼児およびその保護者を対象にした運動遊びのプログラムの研修			→	→	→	宮城県スポーツ少年団
スポーツ少年大会 宮城県スポーツ少年大会（毎年開催） 全国スポーツ少年大会 宮城県大会（平成27年度開催）	集団生活をしながら、スポーツ活動を中心に、学習活動、野外活動、交歓交流活動等を行うことで、青少年の心と体を育てる ・子どもたちとともにスポーツ少年大会の企画運営を行うことを通して、子どもたちが様々なスポーツに親しむ場を提供する	→	→	→			宮城県スポーツ少年団
障害を持った子どもたちの加入促進	障害を持った子どもたちにスポーツの場を提供するための環境および体制づくり 指導者に対し、個に応じたプログラムを開発するための研修 障害の種類に応じた指導方法の研修			→	→	→	宮城県スポーツ少年団
団員を対象とした国際交流事業	ドイツへの派遣事業を通して国際的な視野を持った青少年を育成する ドイツの青少年とスポーツ活動を中心とした交流を通して、海外のスポーツ事情について学ぶ ドイツでのディスカッションやホームステイを通して海外の文化について学ぶ ドイツ団の受け入れを通して海外のスポーツ事情や文化について学ぶ	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ少年団
組織整備強化事業	各市・地区協議会、種目別協議会に対する助成金の交付、交流事業・研修事業の実施、本部との情報共有の推進	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ少年団
障害児運動・あそびの広場事業	障害児がのびのびと身体を動かせる機会や場を提供し、障害児の健康増進、運動あそび実践のきっかけ作りをサポートすることを目的にレクリエーション活動を中心としたあそびの広場を開催	→	→	→	→	→	宮城県障害者スポーツ協会

基本方向 3 子どもがスポーツを「みる」「支える」機会の創出

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業(広域スポーツセンター事業推進会議)	本県の生涯スポーツを振興していくうえで効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。 スポーツ情報ネットワークの充実(DVD・本貸出等)	→	→	→	→	→	21	スポーツ健康課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSとともにまちづくりをすすめる会「イエローブースターズ」事業 仙台プロスポーツネットワーク事業【再掲】	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため、各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ、側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,100	震災復興・企画総務課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	団体名等
スポーツ情報提供事業	管理運営施設の紹介や施設の使用方法を、ホームページやマスメディアを活用し、県民に開かれた利用しやすい施設として周知する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団

基本方向 4 学校体育の充実

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
◎	みやぎの子ども体力・運動能力充実プロジェクト【再掲】	子どもの体力・運動能力を向上させるため、子どもの体力運動能力の実態を調査、分析し、向上策を検討する。 「みやぎっ子！元気アップエクササイズ」の活用方法を学ぶ研修会を開催する	→	→	→	→	→	1,201	スポーツ健康課
	学校体育研修派遣費	文部科学省等が主催する研修会等に学校体育担当指導主事及び教職員を派遣し、学校体育の充実を図る。 指導者養成研修と受講者の伝達講習会	→	→	→	→	→	1,091	スポーツ健康課
	全国特別支援学校体育大会参加費	全国特別支援学校体育大会への参加に要する経費の一部を補助し、生涯体育・スポーツの素地となる体育活動の一層の充実と発展を図る。	→	→	→	→	→	266	スポーツ健康課

基本方向 5 運動部活動の充実

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H26 当初予算 (千円)	担当課
	体育大会開催費補助	中・高等学校の体育大会の開催に要する経費の一部を負担し、中学校、高等学校における体育・スポーツの充実と振興を図る。	→	→	→	→	→	1,200	スポーツ健康課
	全国高等学校総合体育大会参加費	全国高等学校体育大会等への参加に要する経費の一部を補助し、高等学校運動部の充実と振興を図る。	→	→	→	→	→	18,883	スポーツ健康課
	運動部活動地域連携促進事業	地域の優れたスポーツ経験者やスポーツ指導者等を「外部指導者」として活用することにより、運動部活動の充実と地域との連携を促進する。 外部指導者を対象にスポーツ指導者としての資質向上のための研修会を開催する。	→	→	→	→	→	33,741	スポーツ健康課
	部活動のあり方検討会議 <非予算的手法>	本県の部活動に関する様々な課題と目指すべき姿を検討するため、教育関係者及びスポーツ関係者を構成員とした検討会議を開催する。	→	→	→	→	→	0	スポーツ健康課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ指導者育成業務) 生涯スポーツの指導者を対象に医科学・スポーツ障害予防の観点を含む研修会を開催する。	→	→	→	→	→	8,610	スポーツ健康課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	団体名等
みやぎスポーツメディカル事業【再掲】	子どものスポーツ障害予防のため、運動器検診の実施や講演会を開催する。	→	→				宮城県体育協会
選手指導者育成強化事業【再掲】	選手のスポーツ競技力向上のため、選手を対象とした各種強化事業の実施や指導者を対象とした講習会等を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
運動部リーダー養成講座	運動部リーダー養成のため、メンタルトレーニングの講演・講義・演習、コンディショニングの実技並びに体験発表等を通して個々の資質向上を図り、もって各校運動部の充実、普及、競技力向上を目指す。	→	→	→	→	→	宮城県高等学校体育連盟
高体連スポーツ振興補助金事業	全国高等学校体育大会等への参加に要する経費の一部を参加校に対し、予算の範囲内で補助し、高校スポーツの振興を図る。	→	→	→	→	→	宮城県高等学校体育連盟

事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	団体名等
高体連競技力向上対策事業補助金強化事業	県内高等学校指導者・選手が、県代表として全国高等学校総合体育大会等に出場するための強化事業として、練習会、合宿及び遠征等を実施して競技力向上を図る。	→	→	→	→	→	宮城県高等学校体育連盟
高体連運動部活動指導者研修協議会	部活動の在り方、競技力の向上等諸問題について研究発表及び協議を行い、指導者の資質の向上を図り、効果的な選手の育成と優れた指導者の育成に寄与する。	→	→	→	→	→	宮城県高等学校体育連盟
部活に入ろうキャンペーン BUKATSU20XX	加盟各高等学校の活性化を図るべく、新入学生の文化部・運動部活動への加入促進を啓発する。	→	→	→	→	→	宮城県高等学校体育連盟
中体連競技力向上対策事業	競技力の向上と普及を目指して、遠征、練習会等を行う。また、強化指定選手へのポイントを絞った強化事業を推進する。	→	→	→	→	→	宮城県中学校体育連盟

## 施策の柱Ⅰ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 ～働く世代のスポーツ～

### 1 基本方向と取組

基本方向	取組
1 日常生活における身体活動の奨励	① 日常生活における運動習慣定着化の推進
	② 身体活動や食事など健康づくりに関する情報の充実
	③ 健康教室等の広報活動の支援
2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進	① 地域のスポーツイベントの開催と支援
	② 各種健康づくり教室，レクリエーションやスポーツ教室開催の支援
	③ 各種大会，スポーツ教室の充実
	④ 職場への支援
	⑤ スポーツの情報ネットワークの整備と充実（再掲：I子ども－3）
	⑥ スポーツ観戦機会の充実（再掲：I子ども－3）
	⑦ 障害者スポーツ団体活動の支援

### 2 目標指標

項目	当初	全国値 (参考)	現状値 (H22)	全国値 (H24)	平成 29 年度	備 考	担当課
成人の週1回のスポーツ実施率	H22 38.4 %	45.3 %	38.4 %	47.5 %	55.0 %	スポーツに関する県民アンケート調査	スポーツ健康課
成人の週3回のスポーツ実施率	H22 14.4 %		25.0 %	%	25.0 %		スポーツ健康課
成人の年1回以上のスポーツ実施率	H22 69.3 %		69.3	%	80.0 %		スポーツ健康課
日常生活における歩数の増加 (20～64 歳)	男性	H22 7,368 歩	7,841 歩	7,368 歩	平成 34 年度 9,000 歩	みやぎ21健康プラン	健康推進課
	女性	H22 7,034 歩	6,883 歩	7,034 歩	8,500 歩		

### 3 目標達成に向けた取組の個別事業

#### 基本方向 1 日常生活における身体活動の奨励

##### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H26 当初予算 (千円)	担当課
	メタボリックシンドローム対策戦略事業【再掲】	第2次みやぎ21健康プランに基づき、メタボリックシンドロームの改善を図るため、「栄養・食生活」「身体活動・運動」「たばこ」の3つを重点分野として、生活習慣の改善に向けた普及啓発等を行う。	→	→	→	→	→	5,566	健康推進課



重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業 (広域スポーツセンター事業推進会議) 【再掲】	本県の生涯スポーツを振興していくうえで効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。(スポーツ情報の提供)	→	→	→	→	→	21	スポーツ健康課

〔スポーツ団体関連事業〕

事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	団体名等
スポーツ医科学事業 【再掲】	スポーツの科学的根拠を気軽に閲覧できる情報のホームページでの提供や、スポーツ医学に関する各種講習会を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団

基本方向 2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭開催事業 【再掲】	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起する「宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭」を各教育事務所・地域事務所ごとに開催する。	→	→	→	→	→	2,117	スポーツ健康課
	青少年教育活動事業	青年の文化活動及びスポーツ活動を推進するため地方青年文化祭，県青年文化祭，県青年体育大会を開催する。 青年団等の資質向上や活動の一層の充実を図るため，財団法人宮城県青年会館が青年の健全育成を図る目的で実施する主催事業に対して補助金を交付する。	→	→	→	→	→	1,470	生涯学習課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ活動指導者研修会)	地域におけるスポーツ活動の指導者を対象に，広く生涯スポーツの振興に必要な知識・技能及び具体的な施策展開方法等について研修する。(実技研修会)	→	→	→	→	→	123	スポーツ健康課
◎	広域スポーツセンター事業 (広域スポーツセンター事業推進会議) 【再掲】	本県の生涯スポーツを振興していくうえで効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。 (スポーツ情報の提供) アウトドアスポーツ，イベント情報	→	→	→	→	→	21	スポーツ健康課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSとともにまちづくりをすすめる会「イエローブラスターズ」事業 仙台プロスポーツネット事業 【再掲】	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため，各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ，側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,100	震災復興・企画総務課

重点	事業名	事業概要	H	H	H	H	H	H26 当初予算 (千円)	担当課
			25	26	27	28	29		
	障害者スポーツレクリエーション事業  (レクリエーション教室開催事業、障害者スポーツ教室等開催事業、各種障害者スポーツ大会の開催)	障害者スポーツ教室を開催するなどして、障害者の特性に応じたスポーツ技術のルール、心構え等の講習・実技を通じ、スポーツに親しむ機会を設ける。	→	→	→	→	→	6,629	障害福祉課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H	H	H	H	H	団体名等
		25	26	27	28	29	
学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業(国委託事業)【再掲】	仙台大学、県教育委員会、県体育協会、県レクリエーション協会からなる実行委員会で、地域スポーツコーディネーターの選定と配置、被災住民のニーズ調査、スポーツ・レクリエーション活動を行う。	→					宮城県実行委員会 (仙台大学等)
家庭バレーボール県大会	生涯スポーツの一環として誰でも手軽にできるスポーツ、家庭バレーボールの振興と健康の保持増進および体力づくりを図る。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ推進委員協議会
地域スポーツクラブ普及推進事業 (県補助事業)	「総合型地域スポーツクラブ」の普及に向けた取り組みを支援するため、市町村体育協会が実施する事業に要する経費を助成する。地域で大会、スポーツ教室、スポーツ研修会等を企画運営している。	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
競技会の開催機会提供事業【再掲】	県民がスポーツを通じて交流を深め、スポーツを始めるきっかけづくりと、県民がスポーツの素晴らしさを体験する機会を提供する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
地域スポーツ大会助成事業	県民総参加型スポーツイベントに等に助成する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
スポーツ施設利用促進事業【再掲】	気軽に参加しやすいスポーツ教室の開催や施設の無料開放を実施し、施設の利活用を促進する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
スポーツ情報提供事業【再掲】	県有施設におけるスポーツ大会やイベント情報を県民に提供し、スポーツの普及啓発を図る。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
レクリエーションフェスティバル兼ニュースポーツ大会	県民の健康の維持増進や生きがいづくりのために生涯スポーツの一環としてニュースポーツに出会う「場」の提供と、さらに出会った種目を日常的・継続的に生活の一部とするように支援する。  各種目団体の認知を目指し、また既にプレイヤーとして活動している方々には、「成果発表・交流の場」として位置づくように図る。	→	→	→	→	→	宮城県レクリエーション協会
障がいのある人となない人のスポーツ・レクリエーション交流事業	障がいのある人となない人で、自然体験、ニュースポーツ種目など多様な活動を交流促進の視点から創意工夫したスポーツレクリエーション活動を楽しむ集いを開催する。	→	→				宮城県レクリエーション協会

## 施策の柱Ⅰ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 ～高齢者のスポーツ～

### 1 基本方向と取組

基本方向	取組
1 健康づくり活動の推進	① 健康づくりに関する食生活や身体活動等の情報の充実
	② 健康づくり教室等の開催
	③ 生きがい健康づくり協力員への支援
2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進	① スポーツ大会参加の支援
	② シニアスポーツ大会の支援
	③ 地域のスポーツイベントとニュースポーツ教室の開催
	④ 各種大会、スポーツ教室の充実
	⑤ 野外活動・レクリエーション活動の普及
	⑥ スポーツによる地域活動機会の創出
	⑦ スポーツボランティア活動の普及
	⑧ スポーツの情報ネットワークの整備と充実（再掲：I子ども－3）
	⑨ スポーツ観戦機会の充実（再掲：I子ども－3）

### 2 目標指標

項目	当初	全国値 (参考)	現状値 (H22)	全国値 (H24)	平成 29 年度	備 考	担当課
成人の週1回のスポーツ実施率	H22 38.4 %	45.3 %	38.4 %	47.5 %	55.0 %	スポーツに関する県民アンケート調査	スポーツ健康課
成人の週3回のスポーツ実施率	H22 14.4 %		14.4 %	%	25.0 %		スポーツ健康課
成人の年1回以上のスポーツ実施率	H22 69.3 %		69.3 %	%	80.0 %		スポーツ健康課
日常生活における歩数の増加 (65歳以上)	男性	H22 5,298 歩	5,628 歩	5,298 歩	平成 34 年度 7,000 歩	みやぎ21健康プラン	健康推進課
	女性	H22 4,202 歩	4,585 歩	4,202 歩	6,000 歩		

### 3 目標達成に向けた取組の個別事業

#### 基本方向 1 健康づくり活動の推進

##### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業内容	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H26 当初予算 (千円)	担当課
◎	明るい長寿社会づくり推進事業	<p>明るく活力ある長寿社会の実現に向けて、高齢者のスポーツ活動、健康づくり活動を推進するとともに、「いきいきライフみやぎ」等の啓発情報誌を発行する。</p> <p>推進協力員を委嘱し、地域における高齢者の社会参加の促進と意識啓発を図る。</p>	→	→	→	→	→	46,030	長寿社会政策課

重点	事業名	事業内容	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H26 当初予算 (千円)	担当課
	メタボリックシンドローム対策戦略事業【再掲】	第2次みやぎ21健康プランに基づき、メタボリックシンドロームの改善を図るため、「栄養・食生活」「身体活動・運動」「たばこ」の3つを重点分野として、生活習慣の改善に向けた普及啓発等を行う。	→	→	→	→	→	5,566	健康推進課
◎	広域スポーツセンター事業 (広域スポーツセンター事業推進会議)【再掲】	スポーツ情報のネットワークの充実 ロコモティブ、栄養、安全にスポーツを行う知識等(スポーツ情報) 老人クラブ等の健康イベント掲載	→	→	→	→	→	21	スポーツ健康課
	老人クラブ活動育成事業 (健康づくり支援事業費)	介護予防・健康づくりの一環として、市町村老人クラブ連合会が行う健康づくり事業を支援する。	→	→	→	→	→	1,596	長寿社会政策課
	みやぎシニアカレッジ運営事業	高齢者に生涯学習の場を提供し、生きがいと健康づくりを推進するとともに地域活動指導者の養成を行うため、みやぎシニアカレッジ(宮城いきいき学園)5校の運営を行う。	→	→	→	→	→	30,035	長寿社会政策課

【スポーツ団体関連事業】

事業名	事業概要	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	団体名等
ニューエルダー元気塾 ～カラダ・体力再発見～	高齢者に対するスポーツ参加機会の拡充を図るため、高齢者が無理なく日常的に取り組む事ができる、多様なスポーツ・レクリエーションプログラムを開発しその普及啓発を図る。	→	→	→	→	→	宮城県レクリエーション協会
スポーツ医科学事業【再掲】	スポーツ医学・スポーツ科学の側面から選手をサポートし、安全で効果的なスポーツ活動ができるよう講習会等を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
地域交流事業業	スポーツ参加機会を拡充するため、県民を対象とした各種スポーツ体験会を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団

基本方向 2 スポーツ活動機会の創出と交流の推進

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H26 当初予算 (千円)	担当課
◎	明るい長寿社会づくり推進事業【再掲】 ねんりんピック派遣事業	明るく活力ある長寿社会の実現に向けて、高齢者のスポーツ活動、健康づくり活動を推進するため、ねんりんピックに宮城県選手団を派遣するとともにその予選会を開催する。	→	→	→	→	→	4,649	長寿社会政策課

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26 当初予算 (千円)	担当課
	老人クラブ活動育成事業 (県老人スポーツ大会事業費)	介護予防・健康づくりの一環として、市町村老人クラブ連合会が行う健康づくり事業を支援する。	→	→	→	→	→	341	長寿社会政策課
	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭開催事業【再掲】	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起する「宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭」を各教育事務所・地域事務所ごとに開催する。	→	→	→	→	→	2,117	スポーツ健康課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ設立・育成業務) 総合型クラブ設立に向けた市町村や既存の総合型クラブ等に対し、指導・助言に当たる。	→	→	→	→	→	8,610	スポーツ健康課
◎	広域スポーツセンター事業 (広域スポーツセンター事業推進会議)【再掲】	本県の生涯スポーツを振興していくうえで効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	21	スポーツ健康課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSとともにまちづくりをすすめる会「イエローブースターズ」事業 仙台プロスポーツネット事業【再掲】	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため、各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ、側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,100	震災復興・企画総務課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	団体名等
地域スポーツクラブ普及推進事業【再掲】	「総合型地域スポーツクラブ」の普及に向けた取り組みを支援するため、市町村体育協会が実施する事業に要する経費を助成する。	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
地域交流事業【再掲】	スポーツ参加機会を拡充するため、県民を対象とした各種スポーツ体験会を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
市町村ニュースポーツ等推進事業	県民誰もがスポーツに参加できる環境整備の一環として、ニュースポーツの普及のための用具貸出等を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
地域スポーツクラブ支援事業	創設された総合型地域スポーツクラブを活性化するため、大会等の開催を支援する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
競技会の開催機会提供事業【再掲】	県民がスポーツを通じて交流を深め、スポーツを始めるきっかけづくりと、県民がスポーツの素晴らしさを体験する機会を提供する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団

事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	団体名等
障がいのある人とな い人のスポーツ・レク リエーション交流事 業【再掲】	障がいのある人とない人で、自然体験、ニ ュースポーツ種目など多様な活動を交流促進 の視点から創意工夫したスポーツレクリエー ション活動を楽しむ集いを開催する。	→	→				宮城県レクリエーシ ョン協会
レクリエーションフ ェスティバル兼ニュ ースポーツ大会【再 掲】	<p>県民の健康の維持増進や生きがいがづくりの ために生涯スポーツの一環としてニュースポ ーツに出会う「場」の提供と、さらに出会 った種目を日常的・継続的に生活の一部とす るよう支援する。</p> <p>各種目団体の認知を目指し、また既にプレ イヤーとして活動している方々には、「成果 発表・交流の場」 として位置づくように図る。</p>	→	→	→	→	→	宮城県レクリエーシ ョン協会

## 施策の柱Ⅱ 競技力向上に向けたスポーツ活動の推進

### 1 基本方向と取組

基本方向	取組
1 国際的なスポーツ大会・国体等で活躍できる人材の育成	① 一貫した強化体制の確立
	② 強化指定制度の確立
	③ 国際的なスポーツ大会・国体等に向けた選手強化支援
	④ 競技の拠点化
	⑤ ジュニアアスリートの発掘・育成の充実
2 競技活動を支える体制の整備	① 各スポーツ団体の連携
	② 指導者等の育成と支援
	③ 女性アスリートを支える体制の確立
	④ 競技生活を継続できる体制の整備
	⑤ スポーツ大会参加支援
	⑥ 障害者スポーツの普及・強化
	⑦ プロスポーツや企業スポーツとスポーツ団体との連携
	⑧ スポーツ障害予防の推進

### 2 目標指標

項目	当初	現状値 (H25)	平成29年度	担当課
国体の男女総合（天皇杯）順位の10位台の維持	H24 25位	21位	10位台	スポーツ健康課
ユースオリンピックにおける本県選手の輩出	H24 輩出	—	輩出	スポーツ健康課
オリンピック・パラリンピックにおける本県出身のメダリストの輩出	H24 輩出	輩出	輩出	スポーツ健康課
国民体育大会皇后杯成績順位	H24 26位	24位	10位台	スポーツ健康課

### 3 目標達成に向けた取組の個別事業

#### 基本方向 1 国際的なスポーツ大会・国体等で活躍できる人材の育成

##### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算 (千円)	担当課
◎	スポーツ選手強化対策事業	本県のスポーツ振興と競技力及びスポーツ水準の向上を図るため、競技力向上対策費、強化事務推進費等を（公財）宮城県体育協会に補助を行う。	→	→	→	→	→	128,622	スポーツ健康課

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
	国民体育大会参加事業費	広く国民にスポーツを普及し、健康増進と体力向上を図ること等を目的として開催される国民体育大会の参加経費及び県予選会の開催費等の補助を行う。	→	→	→	→	→	91,696	スポーツ健康課
	障害スポーツ・レクリエーション事業 (全国障害者スポーツ大会選手団派遣事業)	障害者が競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的として開催される「全国障害者スポーツ大会」に宮城県選手団を派遣等する。	→	→	→	→	→	27,690	障害福祉課

#### 【スポーツ団体関連事業】

事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	団体名等
みやぎ「夢・復興」ジュニアスポーツパワーアップ事業 (みやぎジュニアトップアスリートアカデミー)	県内の小学生を対象に体力・運動能力に優れた児童を選抜し、トップアスリートになるために必要な知識・情報を習得させる。	→	→	→	→	→	みやぎ「夢・復興」ジュニアスポーツパワーアップ事業実行委員会
国民体育大会強化指定選手・強化指定チーム制度	強化指定選手・チームを編成し、競技力の向上に資する。	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
県立スポーツ施設利用料の減免申請	県有施設の利用を促し、かつ競技力の向上に資する。	→	→	→	→	→	宮城県体育協会

## 基本方向 2 競技活動を支える体制の整備

#### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
	国民体育大会参加事業費【再掲】	広く国民にスポーツを普及し、健康増進と体力向上を図ること等を目的として開催される国民体育大会の参加経費及び県予選会の開催費等の補助を行う。	→	→	→	→	→	91,696	スポーツ健康課
	東北総合体育大会参加等事業	県体育協会への活動費補助のうち、東北総合体育大会の参加経費	→	→	→	→	→	42,284	スポーツ健康課
	障害スポーツ・レクリエーション事業 (全国障害者スポーツ大会競技種目の普及促進)	宮城県障害者スポーツ振興推進員を設置することにより、障害者スポーツの普及・拡大並びに障害者スポーツ団体競技の参加人口の拡大等を図る。	→	→	→	→	→	8,498	障害福祉課



重点	事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H26 当初予算 (千円)	担当課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSとともにまちづくりをすすめる会「イエローブスターズ」事業 仙台プロスポーツネット事業【再掲】	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため、各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ、側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,100	震災復興・企画総務課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ指導者育成業務) 生涯スポーツの指導者を対象に医科学・スポーツ障害予防の観点を含む研修会を開催する。	→	→	→	→	→	8,610	スポーツ健康課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	団体名等
みやぎスポーツメディカル事業【再掲】	子どものスポーツ障害予防のため、運動器検診の実施や講演会を開催する。	→	→				宮城県体育協会
スポーツ指導者養成講習会	スポーツ指導者資格に係る養成講習会の開催	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
東北総合体育大会、国民体育大会参加事業(県補助事業)	大会に参加する選手・監督の交通費、宿泊費を交付する。	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
企業・大学スポーツによる継続的スポーツ教室開催事業	県内企業スポーツ・大学と総合型地域スポーツクラブ、中学生のスポーツを通じた連携事業	→	→	→			宮城県体育協会
ドーピング防止研修会	国民体育大会出場選手・監督に対してドーピング防止研修会を開催	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
国民体育大会帯同ドクター派遣事業(県補助事業)	国民体育大会にドクターを派遣し、選手の総合的なサポート体制を確立する	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
選手指導者育成強化事業【再掲】	選手のスポーツ競技力向上のため、選手を対象とした各種強化事業の実施や指導者を対象とした講習会等を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
スポーツ医科学事業【再掲】	スポーツ医学・スポーツ科学の側面から選手をサポートし、安全で効果的なスポーツ活動ができるよう講習会等を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団

## 施策の柱Ⅲ スポーツ活動を支えるための環境づくりの充実

### 1 基本方向と取組

基本方向	取 組
1 地域のスポーツ環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「おらほのスポーツ」による地域の拠点化の推進</li> <li>② 学校や地域スポーツクラブでの活用</li> <li>③ 「おらほのスポーツ」指導者の活用</li> <li>④ 競技の拠点化（再掲：Ⅱ－１）</li> </ul>
2 広域スポーツセンター機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 関係機関との連携による新設・既設総合型地域スポーツクラブへの支援充実</li> <li>② スポーツの情報ネットワークの整備と充実（再掲：Ⅰ子ども－３）</li> <li>③ スポーツ交流大会の開催</li> <li>⑤ 地域スポーツを担う人材の育成支援</li> <li>⑥ スポーツ障害予防の推進（再掲：Ⅰ子ども－１）</li> <li>⑦ 広域スポーツセンターの体制整備</li> </ul>
3 総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域住民への普及・啓発活動の推進</li> <li>② 指導・助言活動の充実</li> <li>③ 総合型クラブ等の地域スポーツクラブが NPO 法人格を取得するための支援</li> <li>④ 人材の育成支援</li> <li>⑤ 総合型地域スポーツクラブ間の連携と協働への支援</li> <li>⑥ 人材の好循環に向けた取組</li> <li>⑦ 地域のスポーツ指導者の連携</li> </ul>
4 指導者等の育成と連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 公認スポーツ指導者の資質向上</li> <li>② スポーツ推進委員の資質向上への支援</li> <li>③ 総合型地域スポーツクラブスタッフの養成支援</li> <li>④ 市町村等運動指導者の資質向上への支援</li> <li>⑤ 生きがい健康づくり協力員への支援（再掲：Ⅰ高齢者－１）</li> <li>⑥ スポーツの情報ネットワークの整備と充実（指導者）</li> <li>⑦ 部活動指導者の育成と充実（再掲：Ⅰ子ども－４）</li> <li>⑧ スポーツ障害予防の推進（再掲：Ⅰ子ども－１）</li> <li>⑨ プロスポーツや企業スポーツとスポーツ団体との連携（再掲：Ⅱ－２）</li> <li>⑩ 障害者スポーツ指導員の養成講習会の開催</li> </ul>
5 スポーツボランティアの育成と支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>① スポーツボランティア活動の普及</li> <li>② スポーツボランティアの育成と活用</li> <li>③ スポーツボランティア活動機会の情報提供</li> <li>④ 障害者スポーツボランティアの育成</li> </ul>
6 表彰制度の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 現在の表彰制度の充実</li> <li>② 新たな表彰制度の確立</li> </ul>
7 スポーツを支える組織の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 適正な運営の指導</li> <li>② アンチ・ドーピングの推進</li> <li>③ 組織間の連携と充実</li> </ul>
8 スポーツ安全に関する情報分析・研究及び成果の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 大学等の研究機関との連携</li> <li>② スポーツドクター等との連携</li> </ul>

基本方向	取組
9 スポーツ観光の推進とスポーツ大会の誘致	① 国際大会や全国規模のスポーツ大会の誘致による地域の活性化
	② プロスポーツとの連携による地域活性化の推進
	③ スポーツによる国際的な交流の推進
	④ 「おらほのスポーツ」の情報発信と観光との連携
	⑤ スポーツの情報ネットワークの整備と充実（再掲：Ⅰ子ども－3）
10 身近なスポーツ施設の充実	① 県立施設等の整備と活用
	② スポーツの情報ネットワークの整備と充実（施設情報）
	③ 学校体育施設の開放の推進
	④ 身近なスポーツ施設の利活用
	⑤ 被災した公共スポーツ施設の早期活用の推進
11 プロスポーツや企業・大学と地域スポーツの好循環	① プロスポーツや企業スポーツとの連携によるスポーツ活動機会とスポーツ観戦機会の充実（再掲：Ⅰ子ども2・3）
	② プロスポーツとの連携による地域活性化の推進（再掲：Ⅲ－9）
	③ プロスポーツや企業スポーツとスポーツ団体との連携（再掲：Ⅱ－2）
	④ スポーツを通じた地域活性化に向けての大学の教育資源の活用
	⑤ 大学とスポーツボランティア団体との連携（再掲：Ⅲ－5）

## 2 目標指標

項目	当初	現状値 (H25)	平成29年度	担当課
総合型地域スポーツクラブの設置市町村数	H24 21 市町	21 市町	28 市町	スポーツ健康課
NPO等(法人格)を取得した総合型地域スポーツクラブを有している市町村数	H24 10 市町	10 市町	20 市町	スポーツ健康課
外部指導者数	H24 292 人	338 人	350 人	スポーツ健康課
スポーツボランティアの活動経験	H22 12.7 %	－ %	16 %	スポーツ健康課
競技場でのスポーツ観戦者の割合	H22 37.8 %	－ %	45 %	スポーツ健康課

## 3 目標達成に向けた取組の個別事業

### 基本方向 1 地域のスポーツ環境の充実

#### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26 当初予算 (千円)	担当課
	体育団体等補助事業	市町村体育協会による総合型地域スポーツクラブの普及推進に係る活動経費を補助する。 市町村体育協会に対するブロック研修会及び全体研修会を実施する。	→	→	→	→	→	1,988	スポーツ健康課

重点	事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H26 当初予算 (千円)	担当課
	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭開催事業【再掲】	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起する「宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭」を各教育事務所・地域事務所ごとに開催する。	→	→	→	→	→	2,117	スポーツ健康課

## 基本方向 2 広域スポーツセンターの機能充実

### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H26 当初予算 (千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ設立・育成業務) 市町村及びクラブの課題整理を行い、総合型クラブ設立及び育成に向けた支援を行う。  (総合型クラブ指導者育成業務) 総合型クラブスタッフの資質向上を図るための研修会を開催する。	→	→	→	→	→	8,610	スポーツ健康課
	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭開催事業【再掲】	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起する「宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭」を各教育事務所・地域事務所ごとに開催する。	→	→	→	→	→	2,117	スポーツ健康課
◎	広域スポーツセンター事業 (生涯スポーツ活動指導者研修会)【再掲】	地域におけるスポーツ活動の指導者を対象に、広く生涯スポーツの振興に必要な知識・技能及び具体的な施策展開方法等について研修する。	→	→	→	→	→	123	スポーツ健康課
◎	広域スポーツセンター事業推進会議 (広域スポーツセンター事業)【再掲】	本県の生涯スポーツを振興していくうえで効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	21	スポーツ健康課

## 基本方向 3 総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援

### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H26 当初予算 (千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ普及・啓発業務) 総合型クラブに関連する情報について、広域スポーツセンターホームページや広報等を活用して、情報提供する。  (総合型クラブ設立・育成業務) 市町村やクラブ等を訪問するなどして、設立・育成のための指導・助言を行う。  (総合型クラブ指導者育成業務) 総合型クラブスタッフの資質向上を図るための研修会を開催する。	→	→	→	→	→	8,610	スポーツ健康課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	団体名等
地域スポーツクラブ普及推進事業【再掲】 (県補助事業)	「総合型地域スポーツクラブ」の普及に向けた取り組みを支援するため、市町村体育協会が実施する事業に要する経費を助成する。	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
総合型地域スポーツクラブ設立準備補助事業	総合型地域スポーツクラブの組織化及び定着化を推進する。	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
地域スポーツクラブ支援事業【再掲】	創設された総合型地域スポーツクラブを活性化するため、大会等の開催を支援する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
選手指導者育成強化事業【再掲】	選手のスポーツ競技力向上のため、選手を対象とした各種強化事業の実施や指導者を対象とした講習会等を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
総合型クラブマネジメント研修事業	クラブマネジメントに必要となる経理処理や労務管理、また地域スポーツ振興事業、スタッフ育成など多岐にわたる知識や情報提供の機会として、有識者を講師に招き、年3回の研修会を開催する。また、特徴的なクラブや先進的な取り組みを行うモデル地域などへの視察も実施する。		→	→	→	→	宮城県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

基本方向 4 指導者等の育成と連携

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
	体育団体等補助事業【再掲】	市町村体育協会による総合型地域スポーツクラブの普及推進に係る活動経費を補助する。 市町村体育協会に対するブロック研修会及び全体研修会を実施する。	→	→	→	→	→	1,988	スポーツ健康課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ普及・啓発業務) 総合型クラブに関連する情報について、広域スポーツセンターホームページや広報等を活用して、情報提供する。  (総合型クラブ指導者育成業務) 総合型クラブスタッフの資質向上を図るための研修会を開催する。 アシスタントマネージャー育成を目的とした研修会を開催する。 クラブスタッフの資質向上を目的とした研修会を開催する。	→	→	→	→	→	8,610	スポーツ健康課
◎	広域スポーツセンター事業 (広域スポーツセンター事業推進会議) 【再掲】	本県の生涯スポーツを振興していくうえで効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	21	スポーツ健康課

重点	事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H26 当初予算 (千円)	担当課
	みやぎシニアカレッジ運営事業【再掲】	高齢者に生涯学習の場を提供し、生きがいと健康づくりを推進するとともに地域活動指導者の養成を行うため、みやぎシニアカレッジ（宮城いきいき学園）5校の運営を行う。	→	→	→	→	→	30,035	長寿社会 政策課
	運動部活動地域連携促進事業【再掲】	地域の優れたスポーツ経験者やスポーツ指導者等を「外部指導者」として活用することにより、運動部活動の充実と地域との連携を促進する。  外部指導者を対象にスポーツ指導者としての資質向上のための研修会を開催する。	→	→	→	→	→	33,741	スポーツ 健康課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSとともにまちづくりをすすめる会「イエローブスターズ」事業 仙台プロスポーツネット事業【再掲】	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため、各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ、側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,100	震災復興・企画 総務課
	障害スポーツ・レクリエーション事業	障害者スポーツのより一層の普及・振興を図るため、障害者スポーツに関する知識・技術等を有する障害者スポーツ指導員、スポーツコーチを養成する研修等を実施する。	→	→	→	→	→	1,099	障害福祉 課

〔スポーツ団体関連事業〕

事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	団体名等
宮城県スポーツ指導者研修会	公認スポーツ指導者の資質向上を目的とした研修会の実施	→	→	→	→	→	宮城県体育協会  (宮城県スポーツ少年団)
スポーツ指導者養成講習会【再掲】	スポーツ指導者資格に係る養成講習会の開催	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
みやぎスポーツメディカル事業【再掲】	子どものスポーツ障害予防のため、運動器検診の実施や講演会を開催する。	→	→				宮城県体育協会
スポーツ少年団指導者認定員 養成講習会	指導者の資質向上に係る研修会の開催	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ少年団
運動適性テストの活用	運動適性テストのデータの蓄積と分析  運動適性テストの結果に基づく個に応じた指導を行うための研修				→	→	宮城県スポーツ少年団
指導者の研修促進事業	幅広いスポーツの要素をバランスよく取り入れた活動を計画・実施するための研修  発育・発達に応じた活動を計画・実施するための研修	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ少年団

事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	団体名等
指導者の指導体制の 拡充	より多くの子供達に安全で効果的な指導を行うために、指導者のスポーツリーダー資格取得の促進を行う  1つの団体に複数のスポーツリーダー等の有資格者を配置する	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ少年団
選手指導者育成強化 事業【再掲】	選手のスポーツ競技力向上のため、選手を対象とした各種強化事業の実施や指導者を対象とした講習会等を開催する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
地域スポーツ指導者 養成事業	各地域のスポーツ指導者を育成し、県民誰もが生涯スポーツに取り組めるような環境を整備する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
地域スポーツクラブ 支援事業【再掲】	創設された総合型地域スポーツクラブを活性化するため、大会等の開催を支援する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
スポーツ医科学事業 【再掲】	スポーツ医学・スポーツ科学の側面から選手をサポートし、安全で効果的なスポーツ活動ができるよう講習会等を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
宮城県スポーツ推進 委員研究大会 宮城県スポーツ推進 委員女性研修会 宮城県スポーツ推進 委員地区研修会	スポーツ推進委員の資質を目的とした研修会の開催や、東北・全国の研修会への参加を支援する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ推進委員協議会
災害復興支援事業 ～被災地レクリエー ダー育成支援～	宮城県内でのレクリエーション・ボランティア活動を安定的に、かつ継続的に実施するために、レクリエーション・ボランティア活動の核となるリーダーを養成する研修会	→	→	→	→	→	宮城県レクリエーション協会
みやぎ遊学実践塾	レクリエーションインストラクター養成講習会	→	→	→	→	→	宮城県レクリエーション協会
チャレンジ・ザ・ゲ ーム普及審判員講習会	チャレンジ・ザ・ゲームの各種目を用いて、学校や職場、地域で楽しくスポーツレクリエーションの指導ができる指導者の養成	→	→	→	→	→	宮城県レクリエーション協会
総合型クラブマネジ メント研修事業	クラブマネジメントに必要な経理処理や労務管理、また地域スポーツ振興事業、スタッフ育成など多岐にわたる知識や情報提供の機会として、有識者を講師に招き、年3回の研修会を開催する。また、特徴的なクラブや先進的な取り組みを行うモデル地域などへの視察も実施する。	→	→	→	→	→	宮城県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
障害者スポーツ指導 員養成事業 障害者スポーツ指導 員研修会事業 障害者スポーツ指導 員研修会派遣事業	障害者スポーツのより一層の普及・振興を図るため、障害者スポーツに関する知識・技術等を有する障害者スポーツ指導員、スポーツコーチを養成する研修等を実施する。	→	→	→	→	→	宮城県障害者スポーツ協会

## 基本方向 5 スポーツボランティアの育成と支援

### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業 (広域スポーツセンター事業推進会議) 【再掲】	本県の生涯スポーツを振興していくうえで効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	21	スポーツ健康課
	障害スポーツ・レクリエーション事業 (障害者スポーツボランティアネットワーク事業)	障害者スポーツ大会等の開催に必要なボランティアを養成等するため、障害者スポーツの基礎知識等を習得する講習会を実施する。	→	→	→	→	→	221	障害福祉課

### [スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	団体名等
ボランティア支援事業	プロスポーツを支えるボランティアや地域のスポーツ活動や運営を支えるスポーツボランティアの育成支援を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
障害者スポーツボランティア講習会 (県補助事業)	障害者スポーツ大会等の開催に必要なボランティアを養成等するため、障害者スポーツの基礎知識等を習得する講習会を実施する。	→	→	→	→	→	宮城県障害者スポーツ協会

## 基本方向 6 表彰制度の拡充

### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
	スポーツ奨励事業	国際大会へ参加する選手への激励金及び本県のスポーツに多大なる貢献を果たした個人及び団体を顕彰する「宮城県スポーツ賞」の表彰を行う。	→	→	→	→	→	1,309	スポーツ健康課
	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭開催事業【再掲】	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起する「宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭」を各教育事務所・地域事務所ごとに開催する。	→	→	→	→	→	2,117	スポーツ健康課

### [スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	団体名等
表彰事業	表彰規定に基づき、事業発展・スポーツ向上に功労並びに勲功があった個人・団体及び国民体育大会で入賞した個人・団体を表彰する。	→	→	→	→	→	宮城県体育協会



事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	団体名等
表彰事業	本県高校スポーツ界の向上に功績があった生徒（個人・団体）や高体連発展のために功労のあった教職員その他に対し、特別表彰・功績賞・優秀監督賞・功労賞・感謝状を授与する。	→	→	→	→	→	宮城県高等学校体育連盟
表彰事業	本県中学校スポーツ界の向上に功績があった生徒（個人・団体）や中体連運営と発展に特に功績のあった個人あるいは団体に対し、功績賞・功労賞を授与する。	→	→	→	→	→	宮城県中学校体育連盟
宮城県スポーツ少年団表彰式	表彰規定に基づき、スポーツ少年団の発展向上に貢献した単位スポーツ少年団や指導・育成に貢献した指導者に功績賞・功労賞を授与する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ少年団

## 基本方向 7 スポーツを支える組織の強化

### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H26 当初予算 (千円)	担当課
	部活動のあり方検討会議【再掲】 ＜非予算的手法＞	本県の部活動に関する様々な課題と目指すべき姿を検討するため、教育関係者及びスポーツ関係者を構成員とした検討会議を開催する。	→	→	→	→	→	0	スポーツ健康課

### 【スポーツ団体関連事業】

事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	団体名等
ドーピング防止研修会【再掲】	国民体育大会出場選手・監督に対して・ドーピング防止研修会を開催	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
スポーツ医科学事業【再掲】	スポーツ医学・スポーツ科学の側面から選手をサポートし、安全で効果的なスポーツ活動ができるよう講習会等を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団

## 基本方向 8 スポーツ安全に関する情報分析・研究及び成果の活用

### 【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H26 当初予算 (千円)	担当課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ普及・啓発業務) 総合型クラブに関連する情報について、広域スポーツセンターホームページや広報等を活用して、情報提供する。 (総合型クラブ設立・育成業務) 市町村やクラブ等を訪問するなどして、設立・育成のための指導・助言を行う。	→	→	→	→	→	8,610	スポーツ健康課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	団体名等
みやぎスポーツメディカル事業【再掲】	子どものスポーツ障害予防のため、運動器検診の実施や講演会を開催する。	→	→				宮城県体育協会
ドーピング防止研修会【再掲】	国民体育大会出場選手・監督に対してドーピング防止研修会を開催	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
国民体育大会帯同ドクター派遣事業【再掲】（県補助事業）	国民体育大会にドクターを派遣し、選手の総合的なサポート体制を確立する	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
部活動における事故防止啓発事業	県評議員会・ホームページにおいて、事故防止を促す啓発活動を行う。	→	→	→	→	→	宮城県中学校体育連盟
スポーツ医科学事業【再掲】	スポーツ医学・スポーツ科学の側面から選手をサポートし、安全で効果的なスポーツ活動ができるよう講習会等を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団

基本方向 9 スポーツ観光の推進とスポーツ大会の誘致

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
	全日本実業団対抗女子駅伝競走大会開催支援事業	全日本実業団女子駅伝の大会開催を支援する。	→	→	→	→	→	6,721	スポーツ健康課
◎	広域スポーツセンター事業（事業推進会議）【再掲】	本県の生涯スポーツを振興していくうえで効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	21	スポーツ健康課
	大規模大会誘致支援事業 ＜非予算的手法＞	東京オリンピック等の大規模大会を誘致するために広報活動等を支援する。	→	→	→	→	→	0	スポーツ健康課
◎	宮城の観光イメージアップ事業	プロスポーツチームの活躍、フィルムコミッション活動による県内での映画撮影などにより高まっている、「宮城」の知名度を活かし、観光PRを集中的に展開し、将来的なリピーターを獲得するために教育旅行の誘致を行うもの。  セールスの素材として、県内で盛んなプロスポーツ観戦などをメニューとするもの。	→	→	→	→	→	4,436	観光課
	各種観光展等参画事業 （スキー場冬季誘客共同宣伝事業）	首都圏及び県外事務所所在県等で開催される各種観光展において、本県の観光資源を紹介宣伝し、観光客の誘致促進を図るもの。  「冬季共同宣伝事業」については、県内のスキー場関係者と連携し、冬期間だけではなくスキー場への誘客促進を図るもの。	→	→	→	→	→	400	観光課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	団体名等
指導者を対象とした国際交流事業 日中青少年交流事業【再掲】	ドイツや中国への派遣事業を通して、海外のスポーツ文化について学ぶ ドイツや中国への派遣事業を通して、海外の子どもたちのスポーツ事情について学ぶ	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ少年団
団員を対象とした国際交流事業 日独同時交流事業の実施【再掲】	ドイツへの派遣事業を通して国際的な視野を持った青少年を育成する ドイツの青少年とスポーツ活動を中心とした交流を通して、海外のスポーツ事情について学ぶ ドイツでのディスカッションやホームステイを通して海外の文化について学ぶ ドイツ団の受け入れを通して海外のスポーツ事情や文化について学ぶ	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ少年団

基本方向 10 身近なスポーツ施設の充実

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
◎	総合運動公園等施設整備費	総合運動公園等の施設整備を行う。	→	→	→	→	→	714,562	スポーツ健康課
	スポーツ施設指定管理者事業費	県有スポーツ施設の管理運営業務を効率的かつ効果的に実施するため、引き続き、民間活力を導入する。	→	→	→	→	→	691,073	スポーツ健康課
	スポーツ施設等維持管理委託事業	指定管理制度を導入している施設以外の県有スポーツ施設の維持・管理の委託を行う。	→	→	→	→	→	2,756	スポーツ健康課
	宮城県自転車競技場施設整備費	自転車競技の普及及び発展を図るため、(財)宮城県スポーツ振興宮城県スポーツ振興財団の宮城県自転車競技場管理運営に要する経費に対して補助を行う。	→	→	→	→	→	130,639	スポーツ健康課
	体育施設整備事業	指定管理以外の体育施設の整備を行う。	→	→	→	→	→	923	スポーツ健康課
	障害者総合体育センター費	障害者のスポーツの振興及び普及を図り、障害者の心身の健全な発達及び社会参加の促進に資するために設置した「宮城県障害者総合体育センター」について、指定管理者制度を導入	→	→	→	→	→	28,927	障害福祉課
	温水プール運営費補助(障害福祉課)	障害者の体育振興を通じ、勤労、社会参加への意欲を高めるため、温水プールの運営に対し補助する。	→	→	→	→	→	17,000	障害福祉課
◎	広域スポーツセンター事業(広域スポーツセンター事業推進会議)【再掲】	本県の生涯スポーツを振興していくうえで効果的・効率的な事業の推進策や新たな方向性について検討する。	→	→	→	→	→	21	スポーツ健康課

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
◎	みやぎ観光戦略受入基盤整備事業	登山を通して自然を楽しみ、かつ安全な登山を楽しむために訪れる人々のため、登山道等の自然公園施設の再整備等を行うもの。	→	→	→	→	→	20,000	観光課

【スポーツ団体関連事業】

事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	団体名等
公のスポーツ施設に係る管理運営事業	スポーツ施設の指定管理者として、県民だれもが豊かなスポーツライフを送れるよう、安全・安心を最優先にしながら、施設の管理運営を行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
宮城県自転車競技場管理運営事業	宮城県自転車競技場の管理運営及び施設の貸与事業を行う。						宮城県スポーツ振興財団
スポーツ情報提供事業【再掲】	管理運営施設の紹介や施設の使用方法を、ホームページやマスメディアを活用し、県民に開かれた利用しやすい施設として周知する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
スポーツ用具貸出事業	県民が気軽にスポーツを楽しむように、スポーツ用具の貸し出しを行う。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団
スポーツ施設利用促進事業【再掲】	気軽に参加しやすいスポーツ教室の開催や施設の無料開放を実施し、施設の利活用を促進する。	→	→	→	→	→	宮城県スポーツ振興財団

基本方向 1 1 プロスポーツや企業・大学と地域スポーツの好循環

【施策展開の個別事業】

重点	事業名	事業概要	H25	H26	H27	H28	H29	H26当初予算(千円)	担当課
	全日本実業団対抗女子駅伝競走大会開催支援事業【再掲】	全日本実業団女子駅伝の大会開催を支援する。	→	→	→	→	→	6,721	スポーツ健康課
◎	広域スポーツセンター事業【再掲】	(総合型クラブ設立・育成業務) 市町村及びクラブの課題整理を行い、総合型クラブ設立及び育成に向けた支援を行う。	→	→	→	→	→	8,610	スポーツ健康課
	ベガルタ仙台ホームタウン協議会事業 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業 仙台89ERSとともにまちづくりをすすめる会「イエローブスターズ」事業 仙台プロスポーツネット事業【再掲】	プロスポーツチームの地域への定着を支援するため、各スポーツそれぞれの地域支援組織への参画を通じ、側面支援を行う。	→	→	→	→	→	5,100	震災復興・企画総務課

[スポーツ団体関連事業]

事業名	事業概要	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	団体名等
企業・大学スポーツによる継続的スポーツ教室開催事業【再掲】	県内企業スポーツ・大学と総合型地域スポーツクラブ，中学生のスポーツを通じた連携事業	→	→	→	→	→	宮城県体育協会
学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業（国委託事業）【再掲】	仙台大学，県教育委員会，県体育協会，県レクリエーション協会からなる実行委員会で，地域スポーツコーディネーターの選定と配置，被災住民のニーズ調査，スポーツ・レクリエーション活動を行う。	→	→	→	→	→	宮城県実行委員会 (仙台大学等)